



特色ある教育活動について

園長 多比良 由恵

こどもの森の2階のテラスでは、子どもたちが植えたキュウリが大きく育っています。プール遊び・水遊びが始まり、夏の生活リズムのこどもの森です。

さて、本園では、今年度、次の特色ある教育活動に取り組んでいます。

◇名称 『子どもも大人も笑顔でつながる柳町こどもの森』

- ◇ねらい
- 乳幼児同士が、互惠性のある関わりをもち、人と関わる楽しさを味わえるようにする
 - 直接体験を重視する
 - 「チーム柳町」として就学前教育の充実を図る

これまでの、具体的な取組の一部をご紹介します。

- ・自然の会（5月）：年長組親子がプロナチュラリスト佐々木洋先生と、小石川植物園の自然に触れたり、発見したりしました。
- ・お話会（6月）：“おはなし夢夢”尾松純子先生から、素話を聞いたり、パネルシアターを見たりして、お話の世界を楽しみました。
- ・みんなで遊ぼう会（6月）：“ライズチャレンジクラブ”坪田潤一郎先生と、親子で触れ合い遊びをたくさん楽しみました。
- ・朝顔ほおずき市の風鈴作り：茨城県常総市から“千姫ちゃま”が来園。風鈴に模様や絵を描きました。
- ・食育活動：栄養士と給食の食材（ソラマメ、サヤインゲン、アズパラガス、スイカ…）に触ったり、皮をむいたりしています。匂いや重さも感じています。



引き続き、様々な活動に取り組み、子どもたちの心と身体を育ててまいります。

1学期、園の教育・保育に、たくさんのご理解、ご協力をいただきまして、ありがとうございました。